



2022年11月29日

各 位

会社名 株式会社東名  
 代表者名 代表取締役社長 山本文彦  
 (コード番号：4439 東証プライム・名証プレミア)  
 問合せ先 常務取締役管理本部長 日比野 直人  
 (TEL 059-330-2151)

### 支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、又はその他の関係会社の商号等

(2022年8月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券等が 上場されている金 融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
山本文彦	支配株主（親会社を除く。）	56.40	—	56.40	—
株式会社光通信	その他の関係会社の親会社		23.33	23.33	株式会社東京証券取引所 プライム市場
光通信株式会社	その他の関係会社	7.48	15.85	23.33	—

注1 株式会社光通信は、光通信株式会社の完全親会社です。

注2 光通信株式会社の間接所有は、同社のグループ会社である株式会社エフティグループの所有8.17%（議決権個数6,001個）、株式会社UH Partners 2の所有分4.03%（議決権個数2,955個）、株式会社UH Partners 3の所有分1.86%（議決権個数1,366個）株式会社エスアイエルの所有分1.79%（議決権個数1,316個）の合計です。また、株式会社光通信の間接所有23.33%は、光通信株式会社の所有分7.48%（議決権個数5,493個）及び株式会社エフティグループの所有分8.17%（議決権個数6,001個）、株式会社UH Partners 2の所有分4.03%（議決権個数2,955個）、株式会社UH Partners 3の所有分1.86%（議決権個数1,366個）株式会社エスアイエルの所有分1.79%（議決権個数1,316個）の合計です。

#### 2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

名称	理由
株式会社光通信	光通信株式会社を通じて、最終的な影響力を行使し得る立場にあり、企業グループとしての方向性を決定できる資本上位会社であるため。

#### 3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等の関係

光通信株式会社は上記の通り、当社のその他の関係会社である株式会社光通信の連結子会社であり、光通信株式会社を通じて当社の経営判断に影響を及ぼし得る立場にありますが、当社は、事業活動、経営判断において同社からの制約はなく、独自の経営方針に基づいて意思決定を行っていることから、一定の独立性は確保されていると認識しております。

また、同社と事業上の取引関係並びに人的関係において開示すべき重要な事項はございません。

4. 支配株主等の取引に関する事項

記載すべき重要な事項はございません。

5. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社が支配株主等との取引を行う際には、一般の取引と同様に、適正な条件で行うことを基本方針としております。支配株主等との取引が見込まれる際には、事前が取締役会等において取引条件等の妥当性を十分に審議をした上で意思決定をすることにより、支配株主等を除く株主の利益の保護に努めております。

以上